

# 2015年「消費税しらべ」報告

## 【調査の概要】

日本生協連では、毎月の家計データを全国集計している「全国生計費調査」とは別に、家庭で負担している消費税の調査（年間集計）を行っています。2015年は、34生協の585世帯（有効回答数）にご協力いただきました。

本調査は、生協組合員一人ひとりが一年間の家計簿を見直し、消費支出から非課税部分（家賃や学校教育費など）を差し引いて税額を算出したものです。

この報告では、主な収入を「給料・賞与」と回答した世帯（以下、「給与所得世帯」とよぶ）と「年金」と回答した世帯（以下、「年金世帯」とよぶ）を区分けしています。月々の収入と年収を合わせて提供いただいているため、所得階層別の集計もしています。

## 特徴

- 年間を通して消費税率が8%となった2015年は、1世帯あたりの年間消費税額が平均256,267円となり、2014年に比べ若干増加しました。昨年と同様に「年金世帯」の負担率が4.94%と、給与世帯の3.49%に比べ大きくなっています。
- 収入に占める割合は、年収400万円未満世帯が5.44%と2014年と変わらないのに対し、1000万円以上世帯は3.12%で0.18ポイント増加し、年収400万円未満世帯の収入に占める割合が1000万円以上世帯の1.74倍となりました。その差は若干縮まりましたが、低所得世帯ほど消費税負担率が高いという「逆進性」がみられます。

## 「2015年 消費税しらべ」集計数値

### 1. 調査世帯全体

年収帯	世帯数	世帯主年齢	家族人数	実収入計	消費支出計	非課税支出	消費税	負担率
400万円未満	150世帯	67.1	2.3	3,099,746	2,843,227	566,312	168,660	5.44%
400～500万円台	155世帯	61.2	2.9	5,014,312	3,701,670	805,991	214,495	4.28%
600～700万円台	101世帯	52.7	3.5	6,940,706	4,975,349	1,288,919	273,069	3.93%
800～900万円台	98世帯	52.6	3.6	8,928,331	5,386,577	1,293,081	303,222	3.40%
1000万円以上	81世帯	53.7	3.7	13,496,142	7,041,319	1,362,219	420,674	3.12%
全体	585世帯	58.8	3.1	6,686,078	4,446,127	986,526	256,267	3.83%

### 2. 給与所得世帯

年収帯	世帯数	世帯主年齢	家族人数	実収入計	消費支出計	非課税支出	消費税	負担率
400万円未満	33世帯	53.3	2.8	3,092,372	2,576,970	717,330	137,751	4.45%
400～500万円台	70世帯	49.4	3.3	5,209,400	3,818,633	993,243	209,288	4.02%
600～700万円台	76世帯	47.5	3.8	6,934,375	4,921,131	1,374,322	262,727	3.79%
800～900万円台	90世帯	51.2	3.6	8,915,477	5,465,559	1,343,719	305,321	3.42%
1000万円以上	80世帯	53.6	3.7	13,447,724	7,026,623	1,371,923	418,867	3.11%
全体	349世帯	50.8	3.5	8,229,025	5,101,376	1,227,324	286,967	3.49%

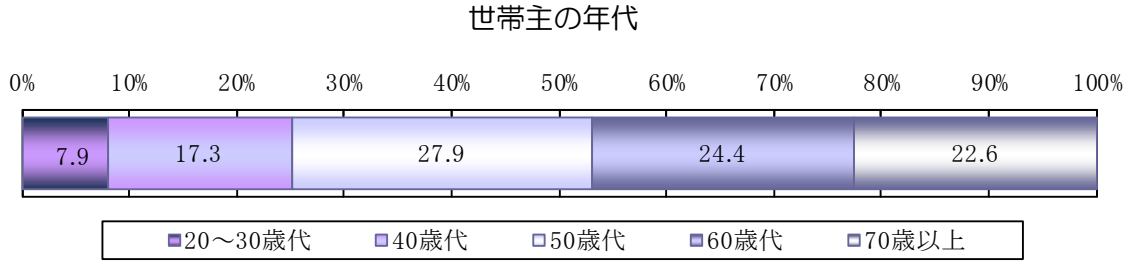
### 3. 年金世帯

年収帯	世帯数	世帯主年齢	家族人数	実収入計	消費支出計	非課税支出	消費税	負担率
400万円未満	109世帯	71.9	2.1	3,076,447	2,888,653	487,649	177,852	5.78%
400～500万円台	78世帯	72.4	2.5	4,821,093	3,642,901	663,461	220,699	4.58%
600～700万円台	19世帯	71.1	2.4	7,064,379	5,503,203	1,061,959	328,981	4.66%
800～900万円台	5世帯	74.8	2.2	9,134,181	3,990,554	777,668	237,992	2.61%
1000万円以上	0世帯	-	-	-	-	-	-	-
全体	211世帯	72.1	2.3	4,224,038	3,429,019	611,229	208,725	4.94%

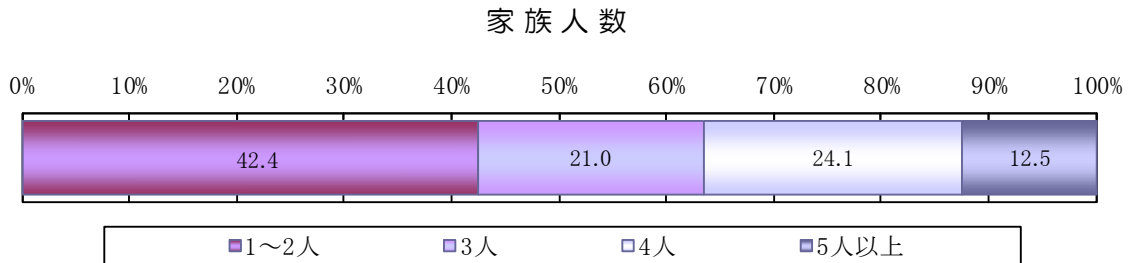
# 1. 提出世帯の概要

① 34 生協 585 世帯が参加しました。参加生協数は 2014 年と変わりません。

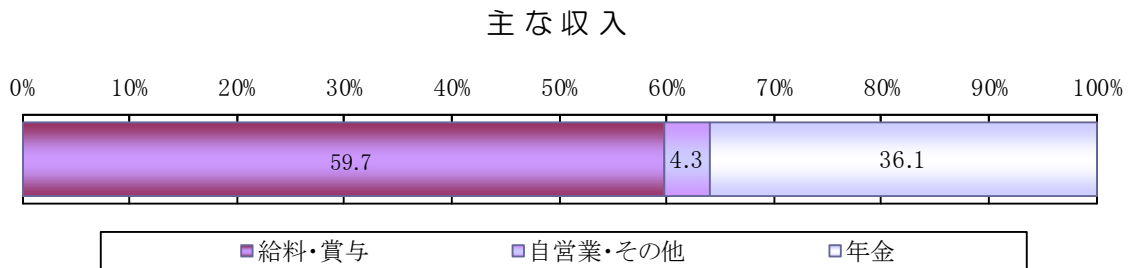
② 世帯主平均年齢は 58.8 歳です。2014 年に比べ 1.0 歳高くなっています。



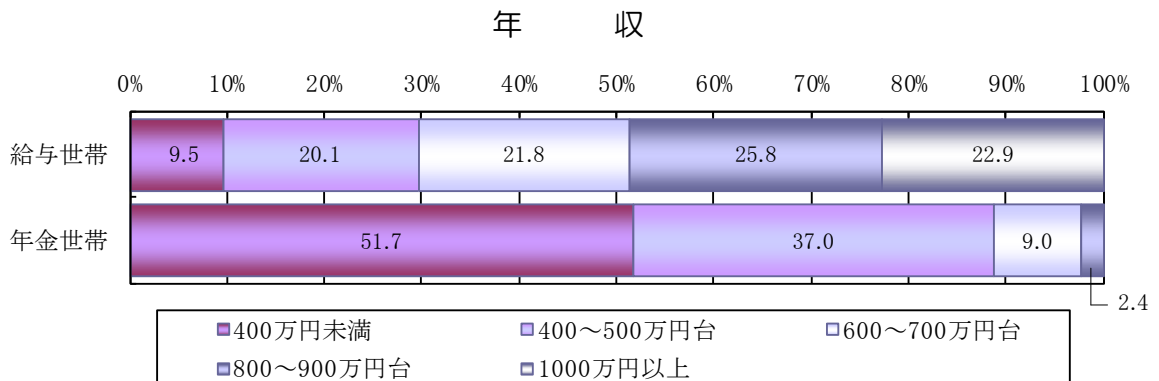
③ 平均家族人数は 3.1 人。2014 年より 0.1 人少なくなりました。



④ 各世帯の主な収入は、2014 年に比べ給与所得世帯の割合が 1.3 ポイント減り、年金世帯が 2.4 ポイント増えました。年々、年金世帯の割合が大きくなっています。



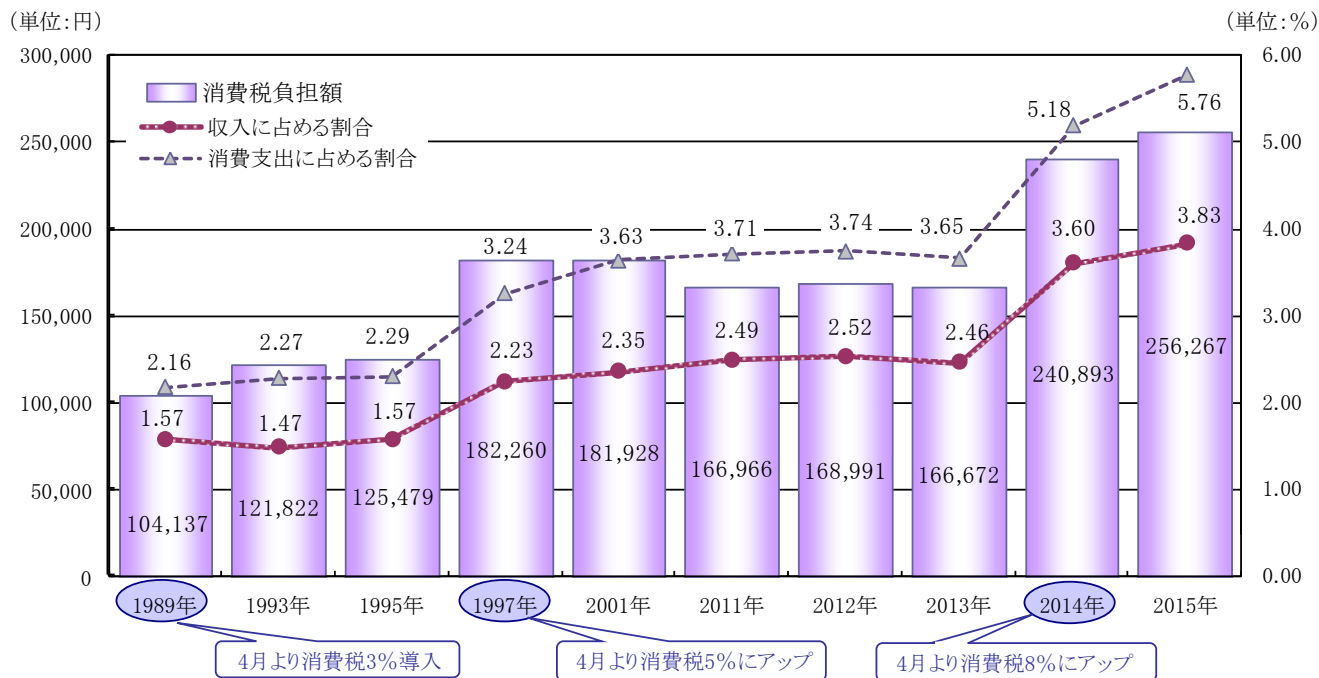
⑤ 平均年収は、給与所得世帯では 823 万円、年金世帯では 422 万円となり、2014 年に比べて給与所得世帯で約 16 万円増、年金世帯で約 17 万円減少しています。年金世帯では 1000 万円以上の世帯はおりません。



## 2. 消費税負担の状況

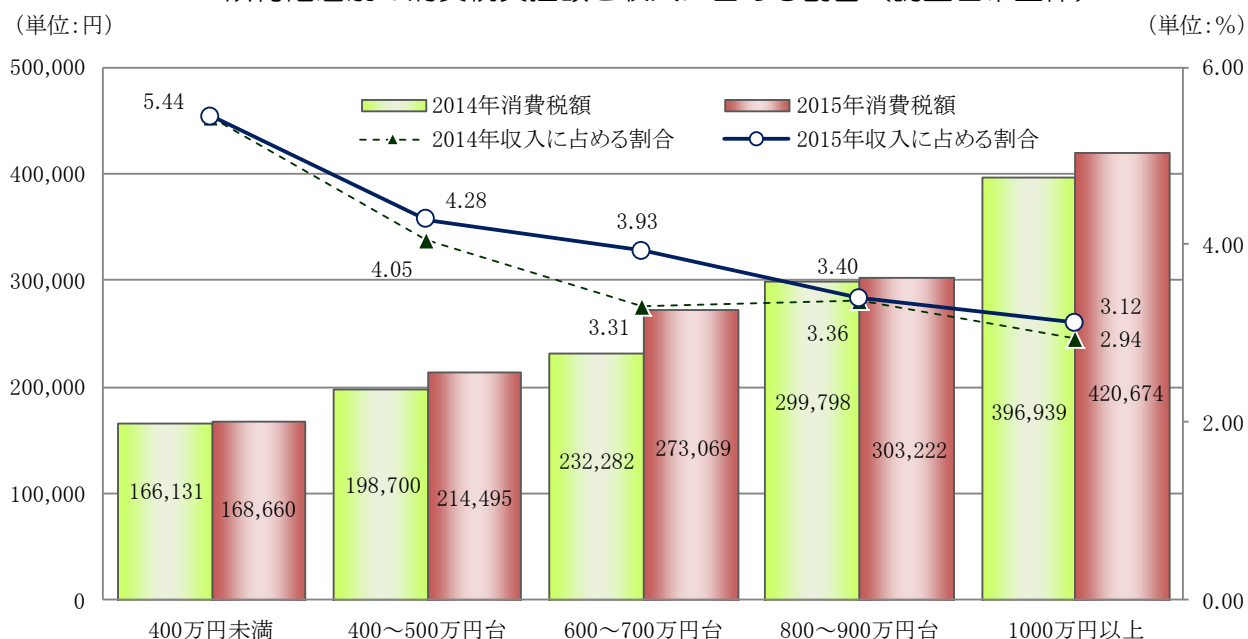
- ① 1世帯あたりの年間消費税額は平均 256,267 円。2014 年より 15,374 円増加し、消費支出に占める割合は 5.76%、収入に占める割合も 3.83%と増加しました。

消費税の税額と家計に占める割合の推移（調査世帯全体）

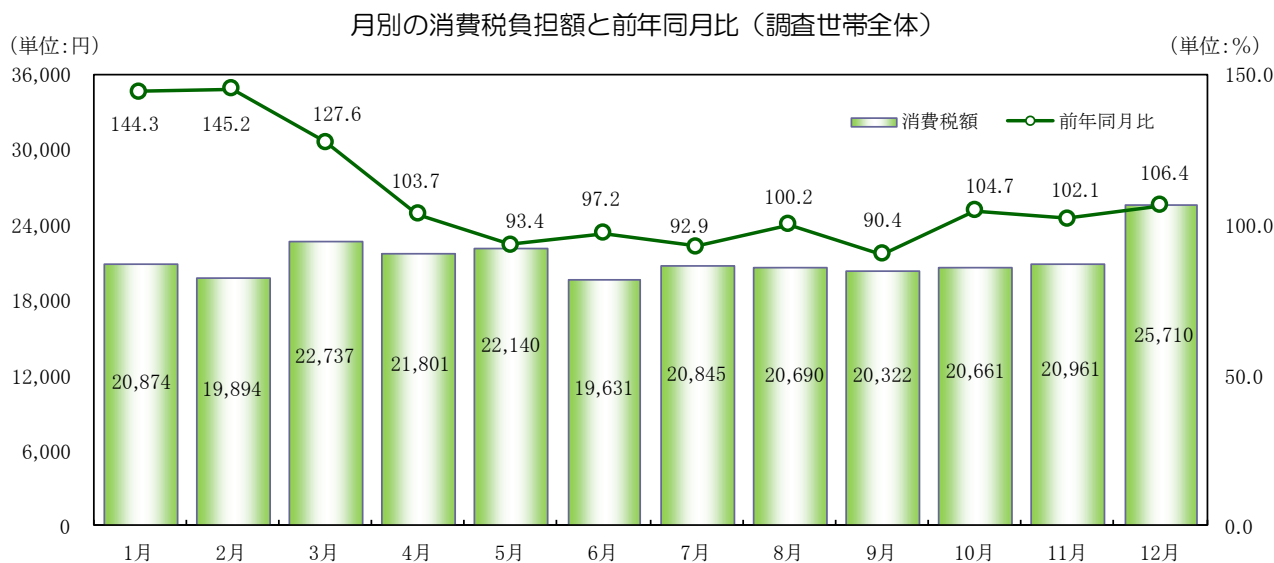


- ② 収入に占める割合を所得階層別にみると、年収 400 万円未満世帯では前年と変わらず 5.44%、他の所得階層でも小さな増加にとどまっていますが、前回調査で最も増加率の小さかった 600～700 万円台世帯で 0.62 ポイント上昇と比較的増加率が高くなっています。若干その差が縮まったものの、低所得世帯ほど負担率が高い「逆進性」は解消されず、年収に占める消費税負担の割合は年収 400 万円未満世帯で 5.44%、1000 万円以上世帯の 3.12%の 1.74 倍になっています。

所得階層別の消費税負担額と収入に占める割合（調査世帯全体）



### 3. 月別消費税負担額の推移



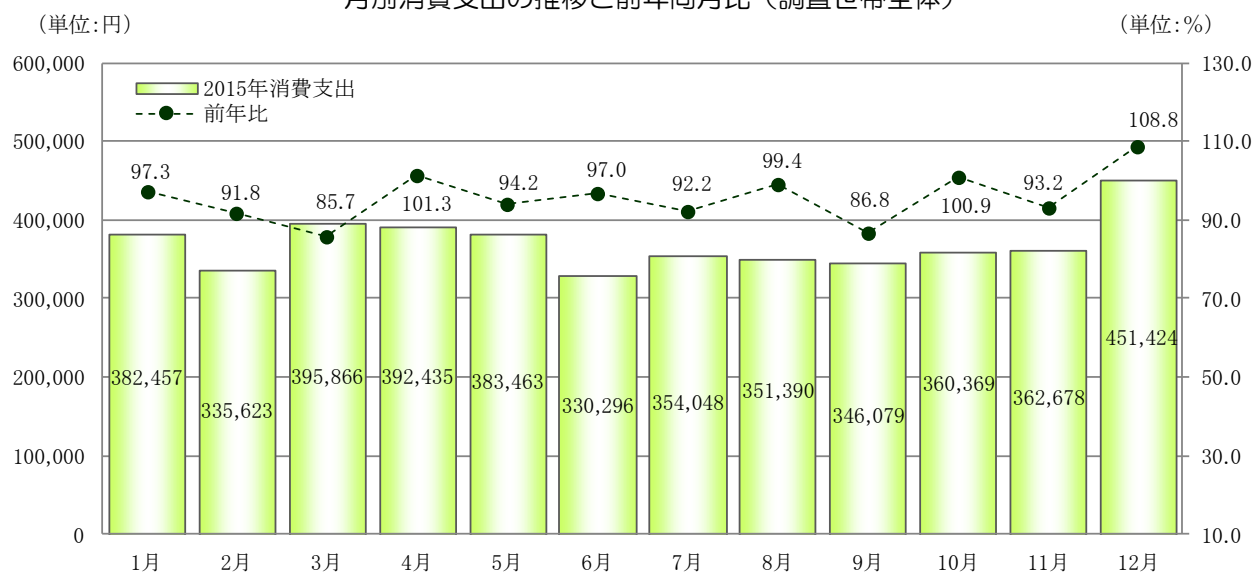
#### ■ 消費税負担額と消費支出の月別推移（調査世帯全体）

(単位:円)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
消費税負担額	20,874	19,894	22,737	21,801	22,140	19,631	20,845	20,690	20,322	20,661	20,961	25,710
	21,356 (月平均額)											
消費支出	382,457	335,623	395,866	392,435	383,463	330,296	354,048	351,390	346,079	360,369	362,678	451,424
	370,511 (月平均額)											

消費税率8%への引き上げは2014年4月から実施され、その前後、3月には駆け込み需要、4月には買い控えの影響で消費税負担額が大きく変化しました。一方2015年は年間を通じて大きな変化はなく、3月の年度末、12月の年末に消費の伸びがみられる程度でした。前年同月比では2014年の消費税負担額の大きな変化の影響が色濃く出ています。

#### 月別消費支出の推移と前年同月比（調査世帯全体）



月別の消費支出の推移を、消費税負担額の推移と比べてみると、1月と4月が若干大きくなっています。1月と4月には交際費や教育費等の非課税分の消費支出が多かったと推測されます。